

卒業研究Ⅱ

科目ナンバリング THE-402
必修 2単位

平沼 晶子

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は教育学演習Ⅰに引き続き、生涯発達心理学の領域において、教育・保育に焦点化してテーマを取りあげて研究を進める。まず、選択したテーマを探究するために、例えば、直接現場を訪問して見学をする、当事者へのインタビューを行う、文献や資料を収集するなど、研究方法を決める。そして、資料やデータを収集して分析したのち、研究成果の発表と討議を通して互いに学びを深めていく。

2. 授業の到達目標

- ①選択したテーマを探究するための研究方法を修得する。
- ②収集したデータを分析して適正に判断し、研究成果の活用を図る。
- ③1年間の研究の集大成として口頭発表を行い、最終レポート作成に意欲をもって取り組むことができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加態度(20%)、資料作成と発表(40%)、レポート(40%)を総合して評価する。発表に基づき、ゼミ生同士での意見交換および教員によるフィードバックを行う。

4. 教科書・参考文献

参考文献

鈴木 忠ほか 『生涯発達心理学』 有斐閣アルマ

5. 準備学修の内容

- ①研究テーマを探究するための資料を収集して読み込む。
- ②現場訪問やインタビュー等の実施にあたっては十分な準備を行う。

6. その他履修上の注意事項

意欲を持って積極的に取り組み、自らの学びを深めていってもらいたい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション:演習内容等の説明 |
| 【第2回】 | 研究テーマを決める |
| 【第3回】 | 研究方法および結果の整理と発表の仕方を考える |
| 【第4回】 | 研究計画を立てる |
| 【第5回】 | 経過報告と発表の準備① |
| 【第6回】 | 経過報告と発表の準備② |
| 【第7回】 | 経過報告と発表の準備③ |
| 【第8回】 | 経過報告と発表の準備④(オンライン) |
| 【第9回】 | 研究発表と討議① |
| 【第10回】 | 研究発表と討議② |
| 【第11回】 | 研究発表と討議③ |
| 【第12回】 | 研究発表と討議④ |
| 【第13回】 | 研究発表と討議⑤ |
| 【第14回】 | 研究発表と討議⑥ |
| 【第15回】 | ふり振り返りとまとめ |